

2022年、押原小学校は地域・保護者に支えられ、コミュニティ・スクール9年目を迎えました。

学校と家庭・地域とをつなぐコミュニティ・スクール通信



昭和町立押原小学校
CS学校通信 NO.10
令和5年1月18日
校長 深澤 秀興



校長室の窓辺より

3学期＝0学期

毎年この時期になると「いち月はいく、に月はにげる、さん月はさる」という語呂合わせを用いて、子どもたちにも先生方にも、時がアツという間に過ぎ去っていくので、見通しを持ち、計画的に物事に取り組むことが大切だといったお話しをさせていただいています。正しく、1月も半分が過ぎてしまいました。

そのような中、私は3学期の始業式の中で、掲示板を用いて（←始業式の模様は、6日当日の夕刻、YBS・山梨放送の「ワイドニュース」で採り上げられたので、御覧になった方もいらっしゃるかと思いますが）

“3学期は0学期”という話をさせていただきました。これは、学級担任をしていた頃、教師としての大先輩である現教育長の太田充先生から教えていただいたことですが、「いわゆる3学期は、今年度に於いてはまとめの学期になるけれど、翌年度から捉えると1学期の前、即ち0学期とも言え、準備の学期という役割も担う」と言うことでした。私は、この考え方は真理を言い当てていると思い、以来これまで、この時期になると必ず子どもたちはもとより、先生方にもお話しをさせていただいてきました。3学期は6年生は49日間、他学年は51日間という大変短い学期です。しかし、4月にはそれぞれが、素晴らしい新年度を迎えられるよう、まとめと準備をしっかりと行う、また行えるように指導していきたいと思えます。



【テレビカメラが入った始業式の模様】

そのような中、私は、校内に流れる空気感を通して、子どもたちの成長及び、押原小学校という教育機関としての前進を感じています。確かに、成長と共に新たに出現する課題も有れば、そもそも330名のお子様をお預かりし、18の学級が有れば、課題が全く存在しないなどと言うことは無いのも事実です。しかしながら、前年度・令和3年度に残った課題、今年度に引き継がれた課題が、子どもたちの成長とともに、保護者・地域の皆様方の御理解と御協力により克服され、改善・解決したものも数多くあることも事実です。

一方、11日に行った職員会議に於いては、2学期末に実施した学校評価（←学校教育法、等の法律には、自己評価（教職員）、学校関係者評価（保護者、学校運営協議会委員）を行うこととされ、結果の公表も行うとされています）の結果が、担当の教頭先生から報告されました。（←保護者・

地域の皆様への結果の公表は、今後開催されます、PTA 学校委員会や学校運営協議会の後に、ホームページ等に於いて行わせていただきます。）

職員の評価を見ると、今年度、本校では、「家庭学習の手引き」の改訂を行い、自学を目指した weekend-studies をスタートさせましたが、発達段階（学年）によっても異なりますが、「児童の実態に即して十分に指導しきれなかった」といった反省が有りました。この点については、保護者の皆様からも同様の意見も有りました。このように、今年度の反省をしっかりと行うと共に、来年度の準備をしっかりと行っていきたいと思えます。



【卒業式までのカウントダウンが始まりました】

【裏面も御覧ください】

本・活字文化への誘い (いざな) い

図書館。ここは、子どもたちにとっては秘密基地。図書館に足を踏み入れた途端、そこは既に自分の世界。さらに、本の向こうには多種多様、無限の世界が広がります。この秘密基地に、如何に子どもたちを誘うか。さらに、活字の向こうに広がる世界の楽しさを、いかに味わわせるか。図書館司書の功刀先生は、あれやこれや知恵を絞ってくれています。貸出記録の「読書カード」の他に、「やすみじかん☆ポイントカード」なるモノを、つくってくれました。休み時間に図書室を訪れて本を借りると、冊数に関係なくハンコを1つ押してくれる(←1日1つ)仕組みです。そして6ポイント(←ハンコが6つ)たまると、功刀先生手作りのしおり(←このしおりがすぐれもので、二つ折りの葉の先端にそれぞれマグネットが付いていて、読み進んだページを葉で挟み込むという仕掛け。葉が滑り落ちることがないというしるもの)がプレゼントされます。更に、さらに!、36ポイントたまると、功刀先生が新刊図書に付いていたBookカバー(←学校では、本を守るために、フィルムでコーティング。Bookカバーは通常、使いません)で作られたペーパーbagをプレゼントという仕組みです。その他、雨の日には、通常の貸出数よりも多く借りることが出来る「雨の日特別貸出券」なる券を配るなど、色々な取り組みを行って来ています。



『通学路注意』

13日朝刊に「昨日、長野県内において下校中の女子児童が電車にはねられる」という痛ましい記事が掲載されていました。児童の通学路を用いての登下校時は、原則「学校の管理下」という扱いになるものですから、学校をお預かりする立場にある私は、繰り返される惨事に、やるせない思いを抱いて、13日朝は築地新居方面に出向きました。すると、通学路上に引かれた真新しい「通学路注意」の5文字が目飛び込んできました。昭和町通学路安全推進会議に届けられた保護者・地域の皆様の声が反映されての文字でした。本当に有難いことだと、深く感謝した次第です。

校長室で考えていること

私の一日は、曜日毎に出向く地区を決め、子どもたちの登校を見守ることから始まります。机に積まれた決裁文書进行处理し、その後、教室巡りをして子どもたちや各クラスの様子を見ます。そして、手前のパソコンを相棒に仕事を行う他、壁を見つめながら色々なことを考えます。

今はもっぱら、今年度のもとめに係わることと来年度に向けての準備についてです。2月には授業参観に続けてPTA学年総会が開催されるので、その場にお邪魔し、各学年相応のお話をさせていただきたいと考えています。3月17日(金)には卒業式を挙行しますが、その前に行う6年生を送る会及び卒業式が、思い出深いもの、よりよいものになるようにしていきたいと考えています。卒業式においては、44名の巣立ちを祝して本年は、職員合奏を6年生にプレゼントすることにしました。現2年生と4年生においては、新学年に向けてクラス替えを行います。クラス替えは子どもたちの2年間の学校生活の基盤をつくるものであることから、一朝一夕に出来るものではありません。時間をかけ、慎重に、多方面から検討していきたいと考えています。よって、担当者に検討に入るよう指示をすると共に、私自身もこれまでの二学年の様子を振り返りつつ、どのようなクラス分けがどの子にとっても最良なのか、検討し始めました。来年度、本校は、学校運営協議会を持つ学校(←コミュニティースクール)となり10年目の節目を迎えます。より一層、保護者・地域の皆様に開かれた学校になるようにするにはどうしたらよいか、総合的な学習の時間の学習指導計画を中心に、検討を行っています。



【2月】の主な予定

- | | |
|--|---------------------------------|
| 2日(木) 3年校外学習 | 14日(火) カメラ授業1年 |
| 3日(金) 押原中学校入学説明会
スクールカウンセラー来校
PTA生活指導部会PM7:00~ | 15日(水) 集団下校
カメラ授業2年 |
| 6日(月) 授業参観5年 | 17日(金) 児童総会 |
| 7日(火) 授業参観4年 | 19日(日) 家庭学習振り返りの日 |
| 8日(水) 授業参観3年 | 22日(水) スクールカウンセラー来校
PTA学校委員会 |
| 9日(木) 授業参観2年 | 23日(木) 天皇誕生日 |
| 10日(金) 授業参観1年 | 24日(金) 学校運営協議会
委員会活動 |
| 11日(土) 建国記念の日 | |
| 12日(日) 築地地区主催雅楽鑑賞会 | |
| 13日(月) 授業参観6年
令和5年度食物アレルギー面談 | |



*詳細は学年だより等で、御確認ください。

【本校ホームページ内で、日々blog更新中】